

宝 相 第 1 号 の 68
令和4年(2022年)7月22日

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会
コミュニティひばり
会 長 三 島 基 道 様

宝塚市長 山崎晴恵

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、市政につきまして貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。
います。

お寄せいただきましたご意見につきましては、さっそく検討させていただきましたので、その結果を次のとおり回答いたします。

雲雀丘サービスステーション廃止への表明について

(回答)

平素は、本市行政に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年(2022年)7月1日付「雲雀丘サービスステーション廃止への表明」
につきまして、拝受いたしました。このたび、地域の皆様がこのような形で意
見を表明されたことを受け、雲雀丘サービスステーション(以下「雲雀丘SS」
といいます。)に対する皆様の思いを改めて感じているところです。

雲雀丘SSにつきましては、令和元年(2019年)7月に策定しました宝塚市
公共施設(建物施設)保有量最適化方針(以下「最適化方針」といいます。)に
おいて、「売布神社駅前サービスステーションとともに廃止を検討し、廃止後の
床の活用については、地域住民の意見等を踏まえて検討すること」と示してい
ることから、令和元年(2019年)より長尾台小学校区にお住まいの皆様との話
し合いを進めてまいりました。そこでいただいたご意見を踏まえ、現在の雲雀
丘SSを単に廃止するのではなく、必要な行政サービスを再構築し、地域住民
の皆様により活用いただけるような新しい形に転換できるよう、見直したいと
考えています。

また、人口減少や少子高齢化が進行する中で、行政サービスを維持していく
ためには、デジタル化による業務の効率化や省力化は避けられず、市内7か所
にあるサービスセンター・サービスステーション(以下「SC・SS」とい
います。)の業務も例外ではありません。各SC・SSの業務につきましては、雲

雀丘SSだけではなく、全てのSC・SSを含めた市役所全体の「窓口業務の見直し」を通じて、業務の見直し、オンライン化の検討等を進めていきたいと考えています。

地域にとって価値のある場所になるよう、地域の皆様と意見交換しながら、慎重に検討したいと考えていますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具